

公開セミナー「平泉文化と死者への憶い」

千年に一度の大震災と大津波がもたらした大きな被害
しかし、わたしたちは復興をめざします
世界文化遺産「仏国土～平泉」の名にかけて

ギター演奏による癒しのあと
日本古代史についての学術講演をはさんで
今なすべきことについて専門家たちが熱く語ります
みなで一緒に未来を切り開きましょう！



日 時：2011年8月6日(土) 午後2時～5時

会 場：平泉文化遺産センターホール (JR東北本線平泉駅から徒歩15分)

入場無料、予約不要

主 催：東京大学グローバルCOE「死生学の展開と組織化」
岩手大学「平泉研究拠点形成」

共 催：岩手大学アートフォーラム

後 援：岩手県教育委員会、平泉町教育委員会、テレビ岩手、河北新報社



■ 第一部 音楽演奏 ～追悼と再起～

ギターデュオ：いちむじん

♪上を向いて歩こう 他

■ 第二部 学術講演

佐藤 信 (東京大学)

古代の災害と律令国家

■ 第三部 パネルディスカッション ～生者は死者をどう送ってきたか～

パネラー：大石泰夫 (盛岡大学)

菊池和子 (岩手県立大学)

木村直弘 (岩手大学)

司 会：小島 毅 (東京大学)

問合せ連絡先：(株)スケールトーン
平泉専用アドレス hiraizumi@scaletone.net.jp